

大阪府岸和田市における救急活動記録からみた 自殺企図者の実態調査

トヨダ	ヤスヒロ	ナカヤマ	アツコ	フジワラ	ヒデカズ	サナ	カズヒロ
豊田	泰弘*	中山	厚子 ^{2*}	藤原	秀一 ^{3*}	真	和弘 ^{3*}
マツオ	ヨシオ	タナカ	ヒロユキ	タカトリ	ゲトシオ	イソ	ヒロヤス
松尾	吉郎 ^{4,5*}	田中	博之 ^{4,6*}	高鳥毛	敏雄*	磯	博康*

目的 地域の救急活動記録を元に自殺企図者（自殺未遂者・自殺死亡者）の特徴を分析し、今後の自殺対策に資することを目的とした。

方法 2004年4月から2006年3月までの岸和田市消防本部の救急活動記録より、246例（延べ人数）・196人（実人数）の自殺企図者（自殺未遂者・自殺死亡者）を把握した。これらにつき、性、年齢、調査期間内の自殺企図回数、企図手段、月、曜日、救急覚知時刻（救急隊に連絡があった時刻）について集計解析した。

結果 196人の自殺企図者のうち、自殺死亡者は52人（男性32人、女性20人）、自殺未遂者は144人（男性32人、女性112人）であり、2回以上にわたって自殺企図を繰り返した実人数は29人（男性3人、女性26人）であった。

男性の自殺死亡者は40歳代から70歳代の中高年に多く、女性の自殺死亡者は40歳代が多かった。男性の自殺未遂者には30歳代になだらかなピークがあり、女性の自殺未遂者は20歳代から40歳代の比較的若年者に急峻なピークがあった。

自殺死亡者の主たる手段は男性では縊頸、ガス、女性では縊頸、飛び降り・飛び込みであった。自殺未遂者の主たる手段は男女ともに服薬、四肢切創であった。

月については、男性の自殺死亡者は4月から6月に多く、女性の自殺死亡者は11月に多かった。男性の自殺未遂者は7月、8月、9月に多く、女性の自殺未遂者は1月、8月、9月に多かった。

曜日については、男性の自殺死亡者は月曜、水曜が多く、女性の自殺死亡者は日曜が多かった。男性の自殺未遂者は金曜が多く、女性の自殺未遂者は月曜と火曜に著明なピークがあった。

覚知時刻については、自殺死亡者は男女とも夕方から夜半に少なく、未明から日中に多かった。男性の自殺未遂者は午前日中と夕方に多かった。女性の自殺未遂者は午前日中にきわだって少なかった。

結論 救急車が出動する自殺企図者の大部分は女性の自殺未遂者であった。女性の自殺未遂者は男性に比べて若年者に多く、自殺企図を頻回に繰り返すという特徴があり、これらを考慮した対策がのぞまれる。

Key words : 自殺, 自殺未遂, 自殺死亡, 救急活動記録, 救急車

* 大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学

2* 大阪府岸和田保健所

3* 岸和田市消防本部

4* 市立岸和田市民病院救急診療科

5* 岸和田徳洲会病院救急部

6* 東京医科大学霞ヶ浦病院救急医療部

連絡先：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

大阪大学大学院医学系研究科 公衆衛生学

磯 博康